

政 動 報 行 市 情

教育長に

梅井 隆男 氏 任命

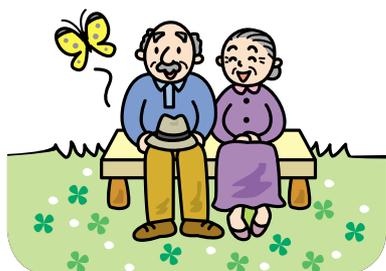
平成26年6月10日に開催された教育委員会臨時会で、梅井隆男氏が桜川市教育委員会教育長に任命されました。



梅井 隆男 氏
(大泉地区)

■主な経歴

明野町立鳥羽小学校校長、茨城県東西教育事務所長、桜川市立真壁小学校長



敬老商品券の対象者と金額

贈呈対象者		贈呈金額 (円)
年齢	出生日	
77歳(喜寿)	昭和12年4月1日～ 昭和13年3月31日	3,000
80歳(傘寿)	昭和9年4月1日～ 昭和10年3月31日	5,000
88歳(米寿)	大正15年4月1日～ 昭和2年3月31日	5,000
100歳(百寿)	大正3年4月1日～ 大正4年3月31日	30,000
最高齢男女	男性及び女性の 最高齢者	30,000

敬老商品券の贈呈対象年齢・ 金額が変更になりました

高齢者の長寿を祝う敬老事業として、平成25年度までは75歳以上の方全員に敬老商品券を贈呈していました。

しかし、本市も高齢化が進み、今後は団塊の世代等が贈呈対象者となり、ますます高齢者の人口が増加することから、贈呈基準の見直しを行い、平成26年度から対象者の年齢および敬老商品券の金額を表のとおり変更しました。

■贈呈予定日／9月初旬
■贈呈方法／各地区の区長から贈呈します。なお、100歳、最高齢男女には、市長または副市長が訪問し、賞状とともに直接贈呈する予定です。

■敬老商品券の有効期限は12月31日(水)までです。市内のお店などでご利用できます。(詳細は、贈呈時にお知らせします。)

■問合せ／介護長寿課(☎0296-751315直通、☎5815111・7513111代表)

ごみの排出量&減量化のお願い

過去2年間のごみの排出量

	24年度	25年度	差分
可燃ごみ	9,065	9,561	496
不燃ごみ	584	537	-47
資源ごみ	886	867	-19

(単位 トン)

不燃ごみは、皆さんの取組により削減できましたが、可燃ごみの増加と資源ごみの減少は、減量化の取組みの成果が得られませんでした。

市では資源循環型社会の構築に向け、限りある資源を有効に活用するため、分別収集を推進しています。資源ごみを増やし、処分するごみを減らすことにより、処分費用も縮減でき、行政区に還元する報奨金にも反映されます。

なお、一層のご協力をお願いいたします。

手軽にできるごみの減量化!

- ・生ごみは水分を切ってから出しましょう。
- ・木くずや草類は、よく乾燥させてから出しましょう。



6月1日に椎尾団地内で、ガス抜きしていないスプレー缶が混入されたため、ごみ収集車の火災事故が発生しました。

また、使い捨てライターなども完全にガスがない状態を出してください。

・空瓶や空缶(つぶしてから)は、資源ごみとして出しましょう。

スプレー缶の出し方

ガス抜きをしていないスプレー缶(殺虫剤、化粧品、塗料、卓上コンロ用のガスボンベなど)が混入されていると、ごみ収集車の火災事故が発生します。必ずガス抜きを行ってから『桜川市指定もえないごみ専用袋』に入れてごみを出してください。

※可燃ごみは、『桜川市指定もえるごみ専用袋』に入れてごみを出してください。

■問合せ／環境対策課
(☎5815111・7513111代表)